

2022年11月17日

JF 会員各位

日本フードサービス学会  
会 長 立原 繁  
研究委員長 小川 美香子

## 2022年度 第3回 研究部会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当学会事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当学会では、フードサービス業、食品産業の方から、時宜にあった課題や先進的取り組みについて学ぶ研究部会を定期的を開催しています。

現在、世界的な原材料価格の高騰が続き、改めて「食料安全保障」が注目される中、数少ない自給農産物である米にも注目が集まっております。しかしながら、家庭向けの主食米だけでは、農業経営が成り立たない状況になっており、より需要に対応した生産品目の選定が必要となっています。

このような中、米など穀類の生産にとどまらず、輸出米の自社生産を開始した外食企業に技術指導者として関わるなど、外食産業と連携した産地発展を目指し、海外日本食レストランブームに対応する形で輸出米の取組みを積極的に行う生産者も現れています。

今回は公益社団法人日本農業法人協会筆頭副会長の、(株)まいすたあ 齋藤一志社長から、生産現場の現状と課題、農業経営の拡大を図る上で外食産業に期待する役割などをお話しいたします。

ご多用とは存じますが、何卒ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2022年12月2日(金) 15:00～ (終了 16:30 予定)
2. 会 場 JFセンター会議室 (裏面地図参照) 東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル10階
3. 参加費 無料
4. 参加申込 次頁 申し込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付にてお申し込み下さい。 締め切り：11月30日(水)まで
5. 定 員 先着 40名
6. 内 容 『農業と外食の連携の意義～経営課題解決への接近～』

- |       |   |                  |
|-------|---|------------------|
| ○論点整理 | 高崎健康福祉大学 准教授  | 齋藤 文信 氏          |
| ○報告   | ・(株)まいすたあ 代表取締役 (公益社団法人日本農業法人協会筆頭副会長)<br>(・農業参入・連携などを行う 外食企業) | 齋藤 一志 氏<br>ご担当者) |

7. 問合せ先 日本フードサービス学会事務局 担当：亀島・松崎  
TEL：03-5403-1060 E-mail：[info-gakkai@jfgakkai.jp](mailto:info-gakkai@jfgakkai.jp) 以上

## 日本フードサービス学会 2022 年度第 3 回研究部会 参加申込書

参加者氏名	所属・役職

(申込書受理後、事務局からは特に返信は致しませんので、当日直接会場へお越し下さい)

☆ご連絡先

ご所属(社名・大学名等)

---

ご担当者氏名

---

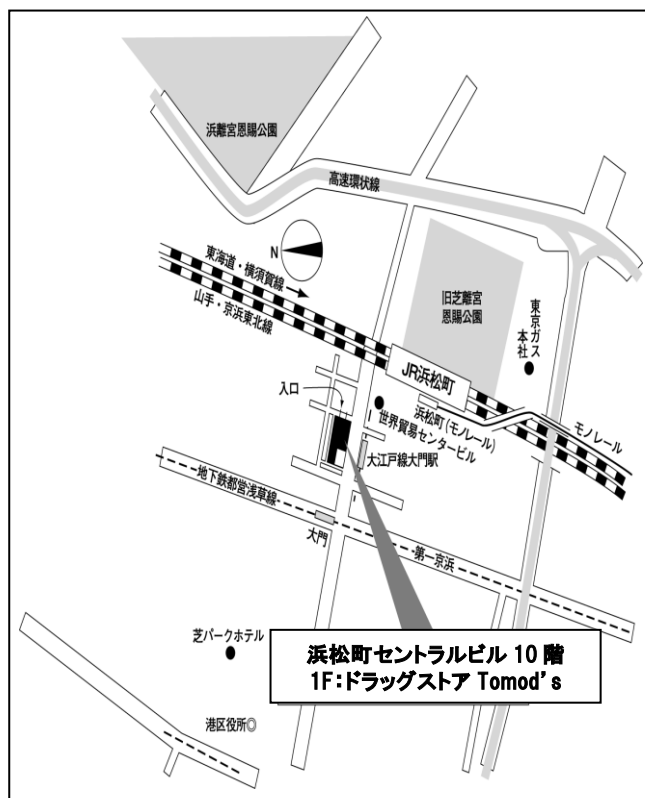
ご担当者役職

---

電話番号

---

日本フードサービス学会研究部会会場地図



- JR・モノレール「浜松町」駅より徒歩3分、都営浅草線「大門」駅より徒歩2分
- 都営大江戸線「大門」駅より徒歩1分